

肝臓がんのはなし

日時 平成25年9月8日(日) 13:30~16:20

場所 倉吉交流プラザ 2階視聴覚ホール

13:30 **開 会**

あいさつ 鳥取県立厚生病院 院長 井藤久雄

13:35 **講 演**

座長:吹野俊介 (鳥取県立厚生病院 中央手術センター長)

1 **肝臓がんの検診と内科的治療**

演者:万代真理 (鳥取県立厚生病院 消化器内科医長)

2 **肝臓がんの経カテーテル治療**

演者:遠藤雅之 (鳥取県立厚生病院 放射線科副医長)

(休 憩)

3 **肝臓がんの外科治療**

演者:岩本明美 (鳥取県立厚生病院 消化器外科医長)

(質疑応答)

16:15 **閉 会**

主催 鳥取県立厚生病院

後援 (公社)鳥取県医師会 (公社)鳥取県中部医師会 (一社)鳥取県診療放射線技師会
(一社)鳥取県臨床検査技師会 鳥取県細胞検査士会 (一社)鳥取県薬剤師会
(公社)鳥取県看護協会 倉吉市 三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町
(公財)鳥取県保健事業団 (株)新日本海新聞社



1 肝臓がんの検診と内科的治療

万代真理 (鳥取県立厚生病院 消化器内科医長)

【略 歴】

2001年 鳥取大学医学部卒業

2007年 医学博士取得

2007年 鳥取県立厚生病院勤務となり、現在に至る

【専門分野等】

日本内科学会認定医、日本消化器病学会専門医、日本肝臓病学会専門医

肝臓は沈黙の臓器と呼ばれ、医療の進んだ現在でもなお、既に進行した病状で受診される方が少なくありません。

肝臓がんは、その多くはウイルス性肝炎から発症し、その他アルコール性肝障害や脂肪肝から発症することも知られています。

肝臓がんになりやすい要因はどのようなことがあるのか、早期に発見するための取り組みについてお話しするとともに、もし肝臓がんになってしまっても現在様々な治療方法がありますので、そのうちの内科的な治療についてお話しできたらと思っています。

2 肝臓がんの経カテーテル治療

遠藤雅之 (鳥取県立厚生病院 放射線科副医長)

【略 歴】

2004年 徳島大学医学部卒業 鳥取大学初期研修医

2006年 鳥取大学放射線科入局

2012年 鳥取県立厚生病院放射線科副医長 現在に至る

【専門分野等】

日本医学放射線学会放射線診断専門医、日本IVR学会専門医

肝臓がんの治療方法には手術や局所療法、カテーテル治療などがあります。

カテーテル治療とは 細い管を足の付け根から肝臓の動脈まで進めて、詰めものをしたり(肝動脈化学塞栓療法)、抗がん剤を注入したり(肝動脈内注入化学療法)する方法です。

今回はカテーテル治療の方法や実際の治療についてわかりやすくお話ししたいと思います。

3 肝臓がんの外科治療

岩本明美 (鳥取県立厚生病院 消化器外科医長)

【略 歴】

2000年 鳥取大学医学部卒業、鳥取大学第一外科入局

2007年 医学博士取得

2009年 鳥取県立厚生病院消化器外科副医長

2010年 ~ 現職

【専門分野等】

日本外科学会専門医、日本消化器外科学会専門医、消化器がん外科治療認定医、
がん治療認定医

肝臓がんの外科治療は外科の中でも特に専門性が高く、一般的になじみの薄い分野です。

以前は、手術関連死亡率が高い難しい手術とされてきましたが、最近では、技術の進歩で安全に行える手術になってきました。

肝臓がんの外科治療の実際や最近のトピックスについて、なるべくわかりやすくお話をしようと思います。

